ホール番の運用方法

2023/3/6

リーダー： ホール番を選ぶ

□8:45 ホール番が可能なスタッフをホワイトボードで示す（たとえば、フリーのＢサブがいるBリーダー、協力できる介護士、希望者など。朝礼で確認も可。）いなければ中止。

≪ミスが生じても、行動制限委員が責任を持ちます！≫

Ｂリーダー： 身体固定の着脱を把握する

□9:00 朝礼で身体固定を一時解除する患者さんを発表。

□16:00 着脱の時間と様子を記録。

≪外す患者さんは１名でも構いません≫

Ｂサブ（不在なら介護リーダー）： 実際に着脱する

□9:00 朝礼で身体固定を一時解除する患者さんを確認し、実際に外す。

□16:00 身体固定を再開。

≪何か問題があったり、ミスが生じても、行動制限委員が責任を持ちます！≫

ホール番、16:00からは遅出1名

□13:45 ホールの402号1と6に目が届く範囲で待機。記録も可。

□13:45 訴えや小さな異常を発見したら他のスタッフへ知らせ、ホール番不在を防ぐ。

≪ホール番をしていたのに転倒や異食があっても、行動制限委員が責任を持ちます！≫